

平成29年度（平成28年度事業）
宗像市教育委員会事業報告書

平成30年 1月

宗像市教育委員会

目 次

はじめに	2
1 教育委員会の活動について	3
(1) 教育委員会会議の開催状況	3
(2) 教育委員会会議での審議状況	3
(3) 教育委員会活動の概要	12
(4) 教育委員会に関わるその他の活動	13
2 点検及び評価について	14
(1) 総合計画等会推進委員会における点検、意見等	14
(2) 評価結果と対応方針の決定	18
3 教育に関し学識経験を有する者による意見	20
(1) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について	20
(2) 教育に関し学識経験を有する者	20
(3) 教育に関し学識経験を有する者による意見	20

はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という）」第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表し、また、点検及び評価を行うに当たっては教育に関して学識経験を有する者の知見の活用を図ることとなっており、本市教育委員会では、平成22年度から教育評価委員会を設置し、その対応を行ってきた。

その一方で、平成28年度から市長部局による本市全体の施策評価を行っており、教育委員会事業もその対象となることから、平成29年度は本市の施策評価の手法に則り、市長部局が設置する総合計画等推進委員会において審議することで自己評価を客観的な視点で点検するとともに、事業に対する改善点の指摘や提案等を踏まえ、評価結果と対応方針を教育委員会において決定した。また、教育委員会の作成した点検及び評価に対し、教育に関して学識経験を有する者からの意見を加え報告書とするものである。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1 教育委員会の活動について

(1) 教育委員会会議の開催状況

教育委員会会議については、原則として毎月1回「定例教育委員会」を、また必要に応じて臨時教育委員会を開催している。平成28年度については、会議を合計12回開催した。

- ①定例教育委員会 12回
- ②臨時教育委員会 0回

(2) 教育委員会会議での審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第21条に定める職務については、同法第25条及び「宗像市教育委員会事務委任規則」の規程等に基づき、平成28年度は審議案件が50件、協議案件が4件、報告事項が167件であった。

【審議案件の内訳】

- ①教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針 20件
- ②教育委員会規則の制定及び改廃 16件
- ③職員（教職員を含む）の人事に関する事 2件
- ④法令又は条例に定めのある附属機関の委員の委嘱 10件
- ⑤教科書の採択に関する事 1件
- ⑥その他 1件

平成28年度 教育委員会審議案件等一覧表

①審議案件

議案番号	議 題	委員会名
第1号	宗像市市民文化・芸術活動審議会委員の委嘱について	4月定例
第2号	宗像市附属機関設置条例の一部を改正する条例（案）について	4月定例
第3号	宗像市学校図書館推進協議会規則を廃止する規則（案）について	4月定例
第4号	宗像市子ども読書活動推進計画策定委員会規則を廃止する規則（案）について	4月定例
第5号	宗像市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則（案）について	4月定例
第6号	宗像市民図書館条例の一部を改正する条例（案）について	4月定例
第7号	宗像市民図書館条例施行規則の一部を改正する規則（案）について	4月定例
第8号	宗像市民図書館協議会条例（案）の制定について	4月定例
第9号	宗像市少年少女海外派遣使節団選考委員の選出について	4月定例
第10号	宗像市少年少女海外派遣研修事業派遣指導員の選出について	4月定例
第11号	障害を理由とする差別の解消の推進に関する宗像市教育委員会対応要領（案）の制定について	4月定例
第12号	宗像市幼児教育審議会委員の委嘱について	5月定例

議案番号	議 題	委員会名
第13号	宗像市学校給食審議会委員の委嘱について	5月定例
第14号	宗像市就学指導委員会委員の委嘱について	5月定例
第15号	文化財保護審議会への指定文化財に係る諮問「宗像大社みあれ祭」について	6月定例
第16号	文化財保護審議会への指定文化財に係る諮問「八所宮の本殿及び拝殿」について	6月定例
第17号	宗像市民図書館協議会委員の委嘱について	6月定例
第18号	宗像市社会福祉協議会理事の推薦について	6月定例
第19号	宗像市幼児教育審議会への「宗像市幼児教育振興プログラム策定」に係る諮問について	7月定例
第20号	学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例（案）の制定について	7月定例
第21号	学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則（案）の制定について	7月定例
第22号	八所宮本殿及び拝殿を宗像市指定有形文化財に指定することについて	9月定例
第23号	平成28年度全国学力・学習状況調査の市町村別結果及び成果につながった取り組みの公表に対する同意について	10月定例
第24号	宗像市立小中学校給食における食物アレルギー対応マニュアル改定について	11月定例
第25号	宗像市幼児教育振興プログラム（第3期）の答申について	11月定例
第26号	宗像市幼児教育振興プログラム（第3期）（案）の策定及びパブリック・コメントの実施について	11月定例
第27号	宗像市スポーツ表彰、被表彰者の決定について	12月定例
第28号	宗像市史跡保存整備審議会委員の委嘱（案）について	1月定例
第29号	宗像市附属機関設置条例の一部を改正する条例（案）について	1月定例
第30号	宗像市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則（案）について	1月定例
第31号	宗像市世界遺産保存活用検討委員会規則（案）の制定について	1月定例
第32号	宗像市史跡等保存管理推進委員会規則を廃止する規則（案）について	1月定例
第33号	平成28年度（平成27年度事業）宗像市教育委員会事業報告書について	1月定例
第34号	全国学力・学習状況調査の実施への参加について	1月定例
第35号	平成19～28年度全国学力・学習状況調査の個票データ等の貸与等への協力について	1月定例
第36号	福岡教育事務所管内教科用図書調査研究協議会委員の推薦について	1月定例

議案番号	議 題	委員会名
第37号	宗像市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則（案）について	1月定例
第38号	宗像市民図書館条例施行規則の一部を改正する規則（案）について	2月定例
第39号	宗像市郷土文化学習交流館協議会委員の委嘱（案）について	2月定例
第40号	宗像市文化財保護審議会委員の委嘱（案）について	2月定例
第41号	宗像市幼児教育振興プログラム【第3期】の策定について	2月定例
第42号	宗像市学校教育アクションプラン2017の策定について	2月定例
第43号	宗像市人権教育・啓発基本計画の策定について	3月定例
第44号	宗像市史跡保存整備審議会委員の委嘱（案）について	3月定例
第45号	文化財保護審議会への指定文化財に係る諮問「王丸八幡神社棟札及び宮座関係資料」について（諮問）	3月定例
第46号	第4次宗像市学校教育情報化計画の策定について	3月定例
第47号	宗像市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	3月定例
第48号	小学校調査と中学校調査の調査結果の連携について	3月定例
第49号	宗像市立小中学校教職員の人事異動について	3月定例
第50号	宗像市教育委員会事務局員の人事異動について	3月定例

②協議案件

番号	議 題	委員会名
1	宗像市文化芸術のまちづくり10年ビジョン【後期】（案）のパブリック・コメント実施について	10月定例
2	宗像市学校教育アクションプラン2017（案）について	1月定例
3	宗像市人権教育・啓発基本計画（案）の策定について	2月定例
4	宗像市学校運営評議委員会運営要領（案）について	3月定例

③報告案件

番号	議 題	委員会名
1	平成28年度宮若市・宗像市・トヨタ自動車九州地域連携事業グローバル人材育成プログラム「カナダ研修」について	4月定例
2	平成28年度宗像市APCCホームステイ事業について	4月定例
3	平成28年度宗像市少年少女海外派遣研修事業について	4月定例
4	平成28年度日本の次世代リーダー養成塾について	4月定例
5	平成28年度宗像国際育成プログラムについて	4月定例
6	グローバル人材育成事業の広報について	4月定例
7	平成28年度子どもの読書活動優秀団体文部科学大臣表彰について	4月定例

番号	議 題	委員会名
8	生活情報誌「ムナフ」掲載について	4月定例
9	春実施運動会・体育祭の出席について	4月定例
10	平成28年度小中学校校長・教頭名簿及び市費職員配置について	4月定例
11	平成28年4月学級編制基準日の児童・生徒数等について	4月定例
12	宗像市立小中学校における土曜日授業について	4月定例
13	行政報告	4月定例
14	後援報告	4月定例
15	宗像市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について	5月定例
16	学生ボランティアによる幼児教育支援事業実施要領の一部改正について	5月定例
17	宗像歴史未来塾作成絵本完成について	5月定例
18	少年少女海外派遣研修申込状況について	5月定例
19	グローバル人材育成プログラム（カナダ研修）申込状況について	5月定例
20	宗像国際育成プログラム申込状況について	5月定例
21	国際交流テイクアップ開催について	5月定例
22	平成28年度版子育て支援ハンドブックについて	5月定例
23	第11回宗像市図書館を使った調べる学習コンクールの実施について	5月定例
24	小学生読書リーダー養成講座の実施について	5月定例
25	平成27年度市内小・中学校で食物アレルギーが原因で病院を受診した事例報告について	5月定例
26	世界遺産学習検討委員会について	5月定例
27	学校改善訪問について	5月定例
28	小中一貫教育に係る中学校区の愛称について	5月定例
29	平成28年度「中学生の未来に贈るコンサート」事業について	5月定例
30	学校の日における道徳の時間、学級活動公開日一覧について	5月定例
31	5月学校の日について	5月定例
32	行政報告	5月定例
33	後援報告	5月定例
34	イングリッシュ・サマーキャンプについて	6月定例
35	第2回宗像グローバルネットワーク座談会について	6月定例
36	日本の次世代リーダー養成塾について	6月定例
37	福教大連携事業報告について	6月定例
38	本のお中元について	6月定例
39	平成28年度宗像市学校給食料理コンクールについて	6月定例

番号	議 題	委員会名
40	調理従事員研修会について	6月定例
41	子ども料理名人育成塾について	6月定例
42	チャレンジ!料理名人について	6月定例
43	宗像市・福津市小学生県外交流使節団・団員募集について	6月定例
44	6月学校の日について	6月定例
45	行政報告	6月定例
46	後援報告	6月定例
47	福岡県タレント発掘事業について	7月定例
48	世界一行きたい科学広場 in 宗像2016について	7月定例
49	夏の課外授業 in むなかたについて	7月定例
50	少年少女海外派遣研修使節団団結式他日程について	7月定例
51	平成27年度図書館要覧について	7月定例
52	宗像市教育評価委員会について	7月定例
53	全体研修会・教育講演会について	7月定例
54	学校改善訪問について	7月定例
55	体育祭等における事故防止について	7月定例
56	7月学校の日について	7月定例
57	行政報告	7月定例
58	後援報告	7月定例
59	「世界一行きたい科学ひろば in 宗像2016」事業報告について	8月定例
60	宗像市少年少女海外派遣研修使節団マウント・ロスキル校受入に事業について	8月定例
61	「本のお中元」事業報告について	8月定例
62	「夏休みおはなし会」事業報告について	8月定例
63	「読書リーダー養成講座」実施報告について	8月定例
64	「世界一行きたい科学ひろば in 宗像2016」事業報告について	8月定例
65	「夏休み企画（大人のためのおはなし会夏の夜語り・夜の図書館で読もう!）」事業報告について	8月定例
66	秋季実施運動会・体育祭への出席について	8月定例
67	平成28年度宗像市教育委員会主催学校改善訪問について	8月定例
68	行政報告について	8月定例
69	後援報告について	8月定例
70	海の道むなかた館年報について	9月定例

番号	議 題	委員会名
71	ボランティアリーダー育成プログラムについて	9月定例
72	熊本地震復興支援 熊本少年ラグビー交流事業について	9月定例
73	大規模国際大会キャンプ地誘致の状況報告について	9月定例
74	宗像ミアーレ音楽祭2016～響きわたれ！おんがくの風～について	9月定例
75	調べる学習コンクール「なんでも相談室」報告について	9月定例
76	「読書月間」の取り組みについて	9月定例
77	「宗像歴史未来塾－絵本づくりプロジェクト」について	9月定例
78	子ども・子育て支援事業の量の見込みに対する確保方策の変更について	9月定例
79	発達支援に関する市民講演会について	9月定例
80	平成28年度宗像市学校給食料理コンクールについて	9月定例
81	調理従事員研修会について	9月定例
82	子ども料理名人育成塾について	9月定例
83	平成28年度全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査結果（速報）について	9月定例
84	世界遺産学習について	9月定例
85	小中一貫教育推進校研究発表会について	9月定例
86	全体研修会・教育講演会について	9月定例
87	平成28年度市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）の開催について	9月定例
88	9月学校の日について	9月定例
89	行政報告について	9月定例
90	後援報告について	9月定例
91	平成28年熊本地震復興支援 熊本少年ラグビー交流事業（報告）について	10月定例
92	イコモス現地調査について	10月定例
93	第11回宗像市図書館を使った調べる学習コンクール入賞・入選作品について	10月定例
94	読書月間について	10月定例
95	子ども基本条例に基づく取り組みについて	10月定例
96	子どもの権利及び児童虐待防止に関する講演会について	10月定例
97	第15回子どもまつりについて	10月定例
98	ふく給食の実施について	10月定例
99	長野県松本市産りんごの給食での提供について	10月定例

番号	議 題	委員会名
100	福岡教育大学との連携事業進捗状況について	10月定例
101	宗像市総合防災訓練について	10月定例
102	10月学校の日について	10月定例
103	行政報告について	10月定例
104	後援報告について	10月定例
105	宗像第3回ブラインドサッカー日韓親善試合2016	11月定例
106	宗像市民図書館の運営に関する要綱の一部改正について	11月定例
107	第11回市図書館を使った調べる学習コンクール報告について	11月定例
108	秋の夜語り（大人のためのおはなし会）報告について	11月定例
109	図書館まつりについて	11月定例
110	東郷日の里線道路改良工事（中央中学校北側）について	11月定例
111	11月学校の日について	11月定例
112	行政報告について	11月定例
113	後援報告について	11月定例
114	宗像市スポーツ表彰要綱の策定について	12月定例
115	市民意見提出手続（パブリック・コメント）の実施結果について	12月定例
116	読書月間について	12月定例
117	クリスマスおはなし会について	12月定例
118	むなかたガイド研修について	12月定例
119	平成27年度宗像市教育委員会事業点検・評価報告書について	12月定例
120	平成28年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰について	12月定例
121	平成28年度宗像市教育委員会研修事業評価と次年度の方向性について	12月定例
122	12月学校の日の実績について	12月定例
123	行政報告	12月定例
124	後援報告	12月定例
125	2017年宗像市成人式について	1月定例
126	福岡教育大学連携事業報告について	1月定例
127	本の屋台プロジェクトについて	1月定例
128	全国調べる学習コンクール審査結果について	1月定例
129	小学生読書リーダー養成講座活動報告について	1月定例
130	アジア太平洋子ども会議ホストファミリー募集について	1月定例
131	子ども基本条例に基づく学校での取り組みについて	1月定例

番号	議 題	委員会名
132	平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果【福岡県速報版】について	1月定例
133	むなかたわくわく教育フェスタ	1月定例
134	平成28・29年度宗像市・福津市小学生県外交流について	1月定例
135	行政報告	1月定例
136	後援報告	1月定例
137	宗像市大島資料館条例の廃止及び宗像市大島交流館条例の制定について	2月定例
138	宗像市スポーツサポートセンターワーキングチーム設置要綱について	2月定例
139	宗像市民図書館の運営に関する要綱の一部改正について	2月定例
140	宗像市民図書館資料収集方針の一部改正について	2月定例
141	ふるさとの民話お話し会について	2月定例
142	イングリッシュ・デイキャンプについて	2月定例
143	自動販売機の設置について	2月定例
144	世界遺産学習検討委員会の進捗について	2月定例
145	平成28年度スピーチコンテスト最終審査会の報告について	2月定例
146	平成28年度宗像市立小中学校卒業式及び平成29年度宗像市立小中学校入学式への出席について	2月定例
147	平成28年度インフルエンザ様疾患の発生に伴う学校（学年・学級）閉鎖の状況について	2月定例
148	学校の日について	2月定例
149	行政報告	2月定例
150	後援報告	2月定例
151	宗像市市民参画等推進審議会委員について	3月定例
152	宗像市文化芸術活動事業補助金の見直しについて	3月定例
153	「宗像市保育士・保育所等支援センター（無料職業紹介所）」の実績報告について	3月定例
154	宗像市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の一部改正について	3月定例
155	第24回宗像少年少女海外派遣研修使節団報告書、及び My Report について	3月定例
156	平成28年度宗像国際育成プログラム（第3期）事業概要について	3月定例
157	平成28年度中学生読書サポーター養成講座報告について	3月定例
158	ふるさとの民話お話し会報告について	3月定例
159	平成28年度ICT機器活用の成果の検証について	3月定例

番号	議 題	委員会名
160	宗像市小中学校適正化検討委員会設置要綱の一部改正について	3月定例
161	平成29年度定例教育委員会日程表（案）について	3月定例
162	平成29年度全国・九州・福岡県連絡協議会等会議・研修会一覧について	3月定例
163	宗像市立小中学校の児童生徒数・学級数（平成29年3月1日）及び平成29年度の推計について	3月定例
164	平成28年度インフルエンザ様疾患の発生に伴う学校（学年・学級）閉鎖の状況について	3月定例
165	3月学校の日の実績について	3月定例
166	行政報告	3月定例
167	後援報告	3月定例

(3) 教育委員会活動の概要

教育委員は、会議への出席以外に、学校改善訪問、学校の日、各種行事等にも積極的に参加しました。

①学校改善訪問

○福岡教育事務所訪問

- 目的 ・学校や地域の実情に即した教育課程の編成・実施及び校務運営等について指導・助言を行い、公教育としての教育水準の維持向上を図る。
・学校の教育課程及び経営課題等に応じて指導・助言を行い、各学校の教育活動の充実を図る。

訪問日 6月29日(水)、7月6日(水)

訪問先 自由ヶ丘中学校、自由ヶ丘小学校

参加者 福岡県教育庁福岡教育事務所、宗像市教育委員、宗像市教育委員会事務局

○宗像市教育委員会訪問

- 目的 ・重点目標の達成状況を確認するとともに、重点目標に即した教育課程の編成・実施及び校務運営等について協議及び指導助言を行い、教育活動の推進を図る。

訪問日 10月24日(月)、10月26日(水)、10月31日(月)

11月15日(火)、11月17日(木)

訪問先 中央中学校、河東中学校、南郷小学校、東郷小学校、河東西小学校

参加者 宗像市教育委員、宗像市教育委員会事務局

②研修会等

- ・ 8月 5日(金) 全体研修会・教育講演会(宗像市)
- ・ 8月10日(水) 宗像地区教育関係者合同研修会(宗像市)
- ・ 9月30日(金) ICT研究指定委嘱校報告会(河東西小学校)
- ・ 10月28日(金) 小中一貫教育研究発表会(日の里中校区、大島中校区)
- ・ 11月11日(金) 福岡県市町村教育委員会教育委員研修会(福岡市)
- ・ 11月17日(木)～18日(金) 市町村教育委員会研究協議会第2ブロック(高知県)
- ・ 1月20日(水) 宗像地区人権同和教育実践交流会(宗像市)
- ・ 1月26日(木) 市町村教育委員研究協議会(福岡市)
- ・ 2月22日(水) 宗像地区教育実践研究合同発表会(宗像市)

(4) 教育委員会に関わるその他の活動（教育委員が出席した主な活動等）

月	宗像市における各種行事・大会等
4月	小・中学校入学式
5月	小学校運動会、中学校体育祭、学校の日
6月	学校の日
7月	人権啓発講演会、同和問題啓発強調月間街頭啓発、学校の日
8月	少年少女海外派遣研修使節団出発式
9月	小学校運動会、学校の日
10月	学校の日
11月	学校の日
12月	人権問題啓発強調月間街頭啓発、学校の日
1月	成人式、わくわく教育フェスタ
2月	学校の日
3月	小・中学校卒業式

2 点検及び評価について

平成28年度までは、教育委員会からの委任を受け宗像市教育評価委員会において教育委員会の事務事業について点検及び評価を実施していたが、平成29年度は市長部局が設置する総合計画等推進委員会において、教育委員会が設定した成果指標や活動指標に基づく内部評価について多角的な視点をもって点検し、評価の妥当性や事業に関する改善点等について意見を聴取した。

(1) 総合計画等推進委員会における点検、意見等

① 総合計画等推進委員会開催概要

教育委員会の実施している事業について、内部評価結果や市民アンケート結果をもとに、総合的な視点から、内部評価の客観性及び妥当性を検証すること、事業の効率的かつ効果的な進行管理に関する助言を行うこと、行政の説明責任を果たすとともに、市民との情報共有を促進することを目的に、改善点の指摘や提案を得るため、有識者や市民代表により構成される総合計画等推進委員会において審議を行った。

開催日	協議施策、事業
平成29年7月11日	施策：グローバル人材の育成と国際国流の推進 事務事業： 事業1 A L T派遣事業 事業2 グローバル人材育成推進事業

② 審議

総合計画等推進委員9名により、担当部局による施策説明後、質疑・応答を行い、1施策60分程度で実施した。

1. 施策説明

施策評価（案）、市民アンケート結果、主要事業のマネジメントシート、予算資料等を用いて、施策内容、事業費、成果・評価指標、施策目標の達成状況、主要事業の実績、施策総括と今後の方針等について説明

2. 質疑・応答

総合計画等推進委員から担当部局への質問・意見、施策評価（案）の修正に関する提言、翌年度施策目標や実施計画への助言

③ 総合計画等推進委員会委員

【委員構成】

宗像市総合計画等推進委員会は、宗像市総合計画推進委員会規則に基づき、①知識経験を有する者 ②市民代表等によって構成（10人以内）される。

【委員名簿】

氏名	所属団体等
天野 勤	東郷地区コミュニティ運営協議会 事務局長
江崎 美那子	赤間小学校 校長
萱沼 美香	九州産業大学 准教授
木村 健次	宗像市コミュニティ運営協議会会長会 前会長
藤本 幸男	東海大学福岡短期大学 特任教授
牧 敦司	株式会社醇建築まちづくり研究所 所長
松永 年生	公益財団法人宗像ユリックス 館長
南 博	北九州市立大学 地域戦略研究所 教授
山下 永子	九州産業大学 准教授

④ 総合計画等推進委員会の意見等

事業番号	1	事業名	ALT派遣事業	所管課	教育政策課
事業概要	対象	市立小・中学校の児童・生徒			
	目的	小学校の外国語活動及び中学校の外国語科における発達段階に即した効果的かつ継続的なALTの活用を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けるとともに、「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく身に付けた「英語が使える宗像の子」の育成を図る。			
	事業内容 (手法・手段など)	各中学校校区に1人程度、計7人のALTを配置するとともに学校とALTを連携させるALTマネージャーを配置した。引き続き外国語活動推進校1校を指定しALTを常駐した。また、家庭・地域で子どもたちの学力を高める「子どもの学習の場」にも引き続き1人配置した。外国語に「出会う」→「慣れ親しむ」→「深める」→「生かす」活動を通して、「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく身に付けた「英語が使える宗像の子」の育成を図った。			
総合計画等推進委員会の意見等					
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の中で、アジア圏など外国の文化を学ぶような取り組みが必要ではないか。 ・英語を勉強することが好きな中学生の割合が減少していることに対する課題を施策評価に記載した方が良いのではないか。 ・ALTの成果が適切に測れるように、成果指標を見直すべきではないか。 					

事業番号	2	事業名	グローバル人材育成推進事業	所管課	子ども育成課
事業概要	対象	小・中学生を中心とした青少年			
	目的	コミュニケーション能力や主体性、チャレンジ精神、他者との協調性など、グローバル人材に必要な能力の向上を図り、国際社会で活躍できる人材になる。			
	事業内容 (手法・手段など)	グローバル人材育成プランに基づき、関係部署、関係団体の活動を支援、コーディネートを行い、学校や地域、団体、企業等と積極的に連携し、宗像国際育成プログラムや海外研修事業、宗像ガイド事業、イングリッシュ・キャンプなどを実施するとともに、APCC や日本の次世代リーダー養成塾と協力し、グローバル人材育成の推進を図った。「グローバル人材育成協議会」、「グローバルネットワーク座談会」を開催し、産学官民でグローバル人材育成と国際交流の推進を図った。事業の参加者に対して、事業後も交流できる場や情報提供など継続的な支援を行った。			
総合計画等推進委員会の意見等					
<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流や自国の文化の理解といった施策の方針についての取り組みの成果や課題を記載した方が良いのではないか。 ・外国人観光客への対応ができるガイドの育成をしてもらいたい。 ・宗像ガイドの参加者が、ガイドの経験を生かせるような場の提供や働きかけはできないか。 					

(2) 評価結果と対応方針の決定

総合計画等会推進委員会からの意見等を踏まえ、教育委員会で最終的な評価結果及び意見に対する対応方針を決定した。

① 評価基準

評価の基準は、前年度まで教育評価委員会にて規定していた評価の基準に準じて行うこととし、「廃止」「要改善」「現行どおり」「拡充」の中から選択する。また、それぞれの基準は以下のとおり。「要改善」については、予算維持または減額も併せて評価する。

○廃止

- ①事業の実施に妥当性がない
- ②事業の目的を達成する手段としては、不適當である
- ③事業を実施しても目的とする効果が認められない
- ④目的や求める効果が、他の事業と重複している
- ⑤税金を使って行うべきでなく、サービスの受益者の負担とするべきである

○要改善

- ①事業内容を見直して実施すべきである
- ②事業規模を縮小して実施すべきである
- ③自主財源の確保のために努力を行うべきである
- ④事業の実施についての期限を定めるべきである
- ⑤事業の効率化を行うべきである
- ⑥執行の体制や手法を見直すべきである

○現行どおり

現行どおりの内容で実施すべきである

○拡充

効果が高いなどのため、拡充して実施すべきである

② 評価結果と対応方針

事業番号	1	事業名	ALT派遣事業	所管課	教育政策課
評価結果		現行どおり			
対応方針					
<p>現行どおり事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で定められている国際理解教育について、生活科や社会科、総合的な学習の時間、道徳等で行っている。 ・「英語の勉強が好き」(とても思う、思う)の割合は、全国的にも減少しており課題となっている。学習指導要領の改訂を見据えながら、課題解決策を事務事業及び施策「教育活動の充実」の中で検討したい。 ・「英語の勉強が好き」(とても思う、思う)の割合は、全国調査でも減少傾向にある。今後、成果を適切に測れる指標の見直しを行う。 					

事業番号	2	事業名	グローバル人材育成推進事業	所管課	子ども育成課
評価結果		現行どおり			
対応方針					
<p>現行どおり事業を実施する。</p> <p>(教育委員会事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年海外派遣事業については、市長部局事業と連携し、事業参加者が継続して学べる場の提供を行う。 <p>(市長部局事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標としてグローバル人材育成プランに基づき国際交流事業の実施件数及び参加人数を定めている。課題についてもプランの進捗管理について記述している。 ・市内在住の児童生徒を対象に外国の人に宗像の魅力を伝えるとともにコミュニケーションスキルを上げる研修を実施している。外国人観光客観光ガイド育成のあり方については市商工観光課(宗像市観光協会)と連携し検討する。 ・参加者には本市が実施するグローバル推進事業の案内を行い連続した学びや実践の場の提供を行っている。今後も学校教育(教育委員会)と連携し参加者の活動の場の提供を行う。 					

3 教育に関し学識経験を有する者による意見

(1) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について

点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用が法に規定されており、教育委員会が作成した点検及び評価についての客観性を確保するため、学識経験者からの意見を聴取し、改善に生かして行くこととする。

(2) 教育に関し学識経験を有する者

氏名	所属団体等
井上 豊久	福岡教育大学 教授

(3) 教育に関し学識経験を有する者による意見

事業1 ALT派遣事業

今後の英語教育では、学習指導要領の内容や大学入試改革の方向性に合わせ、聞く、読むだけではなく、話す、書く能力の育成が、一層求められる。本市のALT事業は全体としては充実した内容で適切に行われており、ALTマネージャーの配置・活動における連携・協働は評価できる。「英語の勉強が好き」の中3の割合が全国的に減少しているとはいえ、平成31年度目標の79%に対して平成28年度は64%と目標達成が厳しい状況にあり、課題を明確にし、検証・改善していくことが求められよう。宗像市の先駆的教育の一つである小中一貫を有効に活用するとともに英語教育の基本ともいえる国際理解教育は他教科とも連動しながら実施していく必要がある。ALTを含めた総合的な英語力の効果的向上、合科的な指導案の検討も必要である。「英語が使える」に関連した実践的な成果指標の提示と共にALTマネージャーがより活躍しやすい環境づくりが不可欠であり、さらなる授業内容の進展に加え、教科担当や担任との連携・協働が一層図られる必要がある。これまでの蓄積をいかしたALTマネージャーの効果的活動のための一層工夫した手引きやマニュアル作成の検討も求められよう。

事業2 グローバル人材育成推進事業

小中学生を中心とした青少年を対象とした本事業は、グローバル人材育成のための様々な内容が盛り込まれている宗像市独自の総合的事业である。「小学生・中学生・高校生のグローバル人材育成事業参加者数」は平成27年度の313人から平成28年度は458人へと着実に増えており、「むなかたガイド参加者数」も平成26年度28人、平成27年度82人、平成28年度173人と着実に増加していることは評価できる。この事業への参加者が限定的とはいえ、「英語の勉強が好き」な中学生の割合が平成31年度目標の70%に対して平成28年度は62.9%と目標達成が厳しい状況にあり、参加者の拡充方策提示等の課題を明確にし、検証・改善していくことが求められよう。少年少女海外研修事業では事前事後学習の定着とともに研修後の活動機会の充実は評価できる。むなかたガイド事業においても、むなかたガイド参加者のフォローとともに商工観光課や観光協会と連携・協働し、活躍の場

の開拓が求められる。子ども参画の視点のさらなる導入に加え、事業全体に関して学校教育との連携・協働がより一層求められる。海外に関する意識や自国文化への理解など、グローバル人材育成に対応した的確な指標検討も必要であろう。

教育事業に関しては目先の事だけ、効率化だけにとらわれ過ぎず、長期的展望を持つことが不可欠ではあるが、目標数値化できるところは出来るだけ具体的・現実的に目標を数値化していくことが求められよう